

24 陳情 第 29 号	東電の電気料値上げに関する陳情
付託委員会	総務区民委員会
受理及び付託 年 月 日	平成 24 年 9 月 12 日受理、平成 24 年 9 月 20 日付託
陳情者	新宿区大久保————— ————— 代表 —————
<p>(要 旨)</p> <p>東電は、原子力が地震及び津波で、使えないとの理由で、他の燃料費が嵩むのでと、値上げを通知して参りましたが、此の値上げは合理制が無く反対です。区議会で、取り上げ、都議会や国会に提案してください。</p> <p>(理 由)</p> <p>欧州のEUやアメリカ等多くの国が、送配電分離して居り、今までも世界で、日本はイタリアに次いで電気料が高いと言われて居り、原因は、日本の政治が遅れて、業界との癒着で改善が遅れております。</p> <p>みんなの党の江田賢司氏著の「財務省のマインドコントロール」215Pに書いて有り、是非効果的な施策を期待します。</p> <p>尚私は、白鷗大学教授の「財務省解体論」に賛成して、今は、財務省が、政治家が、勉強不足の為、財務省が主権を握っているが、本来は日本憲法に有る、主権は国民と書いて有るのを、不勉強で、間違っ居り、此の俣では、国民の貧富の差が、益々激しく成り、日本の未来を憂うと、書かれています、私佐藤も同感です。議会での、検討を期待します。</p>	